

平成 21 年 6 月 29 日

各 位

東京都港区赤坂一丁目 1 1 番 4 4 号
株式会社リサ・パートナーズ
代表取締役社長 井無田敦
(コード番号：8924 東証1部)

問合せ先 執行役員経営戦略部長 石館幸治
電話番号 03 (5573) 8011 (代表)

福島銀行との成長支援および事業再生支援に関する
業務協力協定締結のお知らせ

本日、当社および当社 100%子会社である株式会社リファス、リサ企業再生債権回収株式会社は、株式会社福島銀行（取締役社長 紺野邦武）との間で、成長支援および事業再生支援に関する業務協力協定を締結いたしました。

当社は、プリンシパル投資事業、ファンド事業、インベストメントバンキング事業の各事業セグメントにおいて、企業（株式）、債権、不動産の3つの事業ドメインを対象とする3×3のユニークなマトリックスを戦略的かつダイナミックに展開し、全国各地でさまざまな取り組みを行ってまいりました。特に事業再生支援の分野においては、70を超える地域金融機関と地域特化型ファンド・官民一体ファンドの組成や業務提携を行っており、さらには、企業価値向上を目的とした「リサ・コーポレート・ソリューション・ファンド」の組成・運営も手掛けております。

今般の提携先である福島銀行は、福島県下全域を営業基盤とする地域金融機関であり、中期経営計画（平成 20～22 年度）の基本方針の一つとして現場力の強化を掲げ、提案営業の高度化と取引先企業支援の強化を目指しております。

当社としましても、今般の業務提携は、福島銀行のお取引先企業や地域経済に対するこれらの取り組み姿勢に対し、当社グループの投資機能やアドバイザー機能の実績等が評価されたと考えており、その機能を最大限発揮することにより、地域経済の活性化に貢献できればと考えております。

1. 支援の対象企業

成長支援業務は、福島県等において一定の経営基盤を持ち、相応の収益性があり、今後更なる成長が期待できる企業を主たる対象とし、再生支援業務は、過剰負債や不採算事業部門等の問題があることにより企業活力が削がれている企業を主たる対象とします。

2. 業務協力の概要

今回の業務協力協定においては、当社が今までに培ってきた事業再生ノウハウや多様な投資機能、全国の地域金融機関ネットワーク等を提供することにより、資本の増強、過剰負債の処理、不採算事業のリストラ、M&A等の成長・再生シナリオを策定・遂行し、対象企業の成長・再生と地域経済の活性化を同時に実現してまいります。

[業務協力の概要]

- ① 対象企業の選定における相互協力
- ② 対象企業の資本増強や業務改善策・リストラ戦略等のシナリオ立案
- ③ 上記の事業戦略の遂行における相互協力
- ④ 対象企業の成長・再生支援進捗状況等の情報共有

3. 当期業績への影響

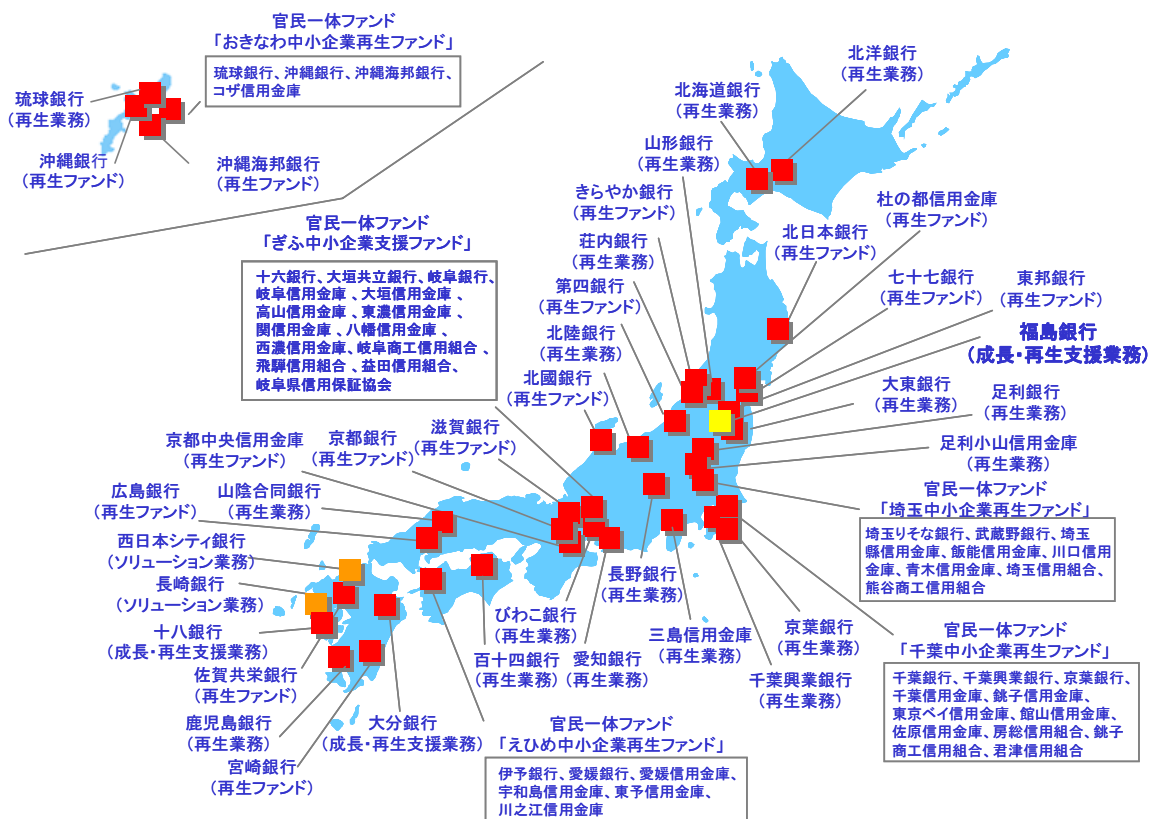
本件により、今後手掛ける支援案件の増加に伴う投資収益、フィー収益等が期待できますが、現在のところ業績に対する影響は軽微と見込んでおります。

4. 株式会社福島銀行の概要（平成 21 年 3 月末現在）

①名称	株式会社福島銀行
②主な事業内容	普通銀行業
③設立	大正 11 年 11 月 27 日
④本店所在地	福島県福島市万世町 2 番 5 号
⑤代表者	取締役社長 紺野邦武
⑥資本の額	181 億円
⑦従業員数	510 名
⑧大株主構成および所有割合	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）4.4%
⑨当社との関係	人的関係、資本的关系はございません。

5. 当社の金融機関ネットワークの状況（ご参考）

提携金融機関数	75 行（庫）
再生ファンド数	20 件



以上